

一般質問



地域福祉政策 について

極的に参入を考え事業を行うのであれば町も協力し応援するとの答弁でした。高齢化率が毎年上がつてきている本町の現状を踏まえ、早々にこの取り組みを行なうことが必要と思うがこの一年においてどのような展開及び行動が行われてきたのか聞きたく。

極的に参入を考え事業を行うのであれば町も協力し応援するとの答弁でした。高齢化率が毎年上がってきており、本町の現状を踏まえ、早々にこの取り組みを行なうことが必要と思うが、この一年においてどのような展開及び行動が行われてきたのか聞きたい。

地域福祉政策について

▲長屋町長▽

宅の役割、しかし今後は、介護認定を受けた人でないと入所できなくなり、既存の施設も入れなくなるという懸念があることが解りました。グループホームについては、町内にでかけると介護保険料は一人当たり4000円から7・800円くらい上昇します。被保険者がぐつと大きくなる懸念があります。

町民の方の保険料負担

△菅原議員▽
介護保険の制度がずいぶん変わるという話がありましたが、福祉施設を求めている人がすごく多いんです。十分に高齢者の方の意見を町長は聞いていないように思えます。私は大変不満に思えます。というのも平成26年度施政方針の重点項目に福祉問題は入つてない現状を見ると重要政策の一つでないかと思いま

ていくそれが理想だと
思っています。

高齢者福祉、介護保
険事業計画の前に重点
的なプロジェクトとして
担当課長を取り組む
話はしています。今年
度ビジョンづくりをし、
施設規模を振興局に示
さねばならない。翌年
からの予算付け等を間
に合わせるよう進めた
い。また、中身について
各団体と煮詰めてい
きたい。

▲菅原議員▽
以前に質問した、地域福祉政策について再度聞きたい。

一年前に私はグループホームの開設、高齢者の下宿に、渓樹園の増設を提示しました。

極的に参入を考え事業を行ふのであれば町も協力し応援するとの答弁でした。高齢化率が毎年上がってきている本町の現状を踏まえ、早々にこの取り組みを行ふことが必要と思うがこの一年においてどのような展開及び行動が行われてきたのか聞きたい。

△長屋町長▽

地域福祉政策については町内に、特老、ケアハウス、社会福祉協議会のヘルパー事業等があります。担当部局で検討を重ねてきてます。ケアハウスの建設になりますと30～50人規模になり、今現在ケアハウス、特老、ショートステイの実質待機

は、介護認定を受けた人でないと入所できません。既存の施設も入れなくなるという懸念があることが解りました。グループホームについては、町内に入ると介護保険料は一人当たり4000円から7・800円くらい上昇します。被保険者がぐっと大きくなる懸念があります。

今後、介護保険の方向性によつて、施設運営というものは非常に大きく影響され、見極める必要があります。施設入所までの支援、医療と福祉の連携が重要であり、福祉だけでは論議できないというものがります。26年度

介護保険の制度がずいぶん変わったという話がありましたが、福祉施設を求めている人がすごく多いんですね。十分に高齢者の方の意見を見町長は聞いていないように思えます。私は大変不満に思えます。そういうのも平成26年度施政方針の重点項目に福祉問題は入ってない現状を見ると重要政策の一つでないかと思います。再度質問をしているわけです。町長の政治判断が建物を建てて運営する企業を探してくる町が建物を建てたくなります。がこの辺について聞きたい。

ていくそれが理想だと思います。
高齢者福祉、介護保険事業計画の前に重点的なプロジェクトとして担当課長と取り組む話はしています。今年度ビジョンづくりをし、施設規模を振興局に示さねばならない。翌年からの予算付け等を間に合わせるよう進めたい。また、中身について各団体と煮詰めていきたい。

はこの高齢者福祉計画
介護保険事業計画の策定が予定されてます。
早急にどういう施設整備の方向性が良いのか
示せるように考えます。

者状況を考えると、建設しても定員が埋まらない可能性があります。もう一つは建設によって特定施設に変更される可能性があり、今のケアハウスは普通の住

介護保険の制度がずっと変わったという話がありましたが、それでも福祉施設を求めている人がすごく多いんです。十分に高齢者の方の意見を町長は聞いていたと思います。私は大変不満に思えます。そういうのも平成26年度施政方針の重点項目に、福祉問題は入っていない現状を見ると重要政策の一つでないかと再度質問をしているわけです。町長の政治判断が必要とされるのではないかと思います。町が建物を建て運営する企業を探してくる色々な方法があると思いますがこの辺について聞きたい。

ていくそれが理想だと
思います。
高齢者福祉、介護保
険事業計画の前に重点
的なプロジェクトとし
て担当課長と取り組む
話はしています。今年
度ビジョンづくりをし
施設規模を振興局に示
さねばならない。翌年
からの予算付け等を間
に合わせるよう進めた
い。また、中身につい
て各団体と煮詰めてい
きたい。

管内において高齢者
福祉政策の一番優しい
町にしませんか。

この事が町の発展と
人口減少に歯止めがか
かると思っているが如
何か。

△菅原議員▽

私も全く同感です。
福祉産業という時代認
識で取り組んでいきた
いと思います。

△長屋町長▽

一般質問

△菅原議員 分譲宅地の政策の見直しについて聞きたい。
私は以前から分譲宅地の条件の変更を行い早く完売に至るよう質問してきた。
しかし、回答については分譲経過年数が短い等の理由で当初の要綱どおり進んでいる。
しかし、施策実施から約2年半が経過して2棟分の分譲販売にとどまっている。
①販売に至らない検証、②分譲条件の見直しの検討、③分譲のPR行動は行つてきたのか

り住宅を建設する方が増えるには時間が掛かると考えています。良い区画が先に売れており、残っている区画が使いづらいように思われていると考えます。

見直しについては、人口の増加、定住促進、住宅建設の増加を目的としていつでも定住してもらえる受け皿の確保が必要であります。売れて住宅が建つと期待していますが、すぐには全部売らなきやならないと考えるどこまでいってないという状

のであれば、スピード感を持つて行う必要があるのではないか。民間は数年経つて分譲土地が売れ残れば条件の変更を考える。何が要くて売れないのか検討もする。土地の区画が小さいのであれば、2区画を合わせて販売に至るよう検討も必要である。いずれにしても整備した土地が販売に至らなければ町にとつて大きなマイナスである。

定住促進について

聞きたい。

況です。

△長屋町長▽

証材の活用、住宅建設
奨励補助と合わせて町
内は回覧、町のホームページ
で周知していくま
す。

△長屋町長▽
民間と比べると確かに行政の分譲販売はゆつたり構えているという感じはします。しかし、いつでも定住してもらえる受け皿も必要ですが、区画割りについて、再度検討し、住宅を建てる人が建てやすくなり、土地が売れやすくなる方法を考えていきたいと思います。



町の分譲宅地

(10)